

いのちの言の葉2011

富山県教育委員会平成23年度いのちの教育総合支援事業

「大切なわたし・大切なあなた」

射水市立片口小学校

平成23年11月4日、27日実施

【いのちの先生】

宮原 三千代先生

・臨床心理士 スクールカウンセラー
ソーシャルワーカー

【授業の概要】

- 1 家系図を描き「いのちのつながり」を視覚的にとらえる。
- 2 家族の見守る中、自分や友達のよいところを互いに見つけ合い、発表し合う。
- 3 自分も友達もこの世にたった一つのかげがえのない「いのち」を生きているという実感をもつ。

私は、宮原先生に教えてもらって、産まれて初めて家系図を書いてみました。途中でわからなくなったら、授業参観に来ていたお母さんが手伝ってくれました。お母さんやお父さんの兄弟やいとこのことを、どうつなげればよいか分かって、「なるほど。おじいちゃんやおばあちゃんから分かれているのか」と思いました。家系図で、命がつながっていることが、よくわかりました。

私は、宮原先生に「自分の良いところを探してみよう」と言われて、ちょっと困りました。でも、家族がいつもほめてくれる「よくお手伝いをするから、いい子だよ」とか「妹より、がまん強いよね」とか言われていることを思い出して、そのことを書きました。友達からのメッセージにも「当番の仕事をしっかりしているね」と書かれていて、とてもうれしかったです。

